

宇宙開発の現状報告

(平成 18 年 11 月 7 日(火)～平成 18 年 11 月 21 日(火))

平成 18 年 11 月 22 日
宇宙開発委員会事務局

宇宙開発委員会の動き

11 月 8 日(水)

- 第 1 回計画部会宇宙科学ワーキンググループ
【松尾委員、青江委員、野本委員】

11 月 20 日(月)

- 第 2 回計画部会宇宙科学ワーキンググループ
【松尾委員、青江委員、野本委員】

宇宙開発に関する国内の動向

11 月 9 日(木)

- H- A ロケット 11 号機極低温点検結果
【独立行政法人宇宙航空研究開発機構】

11 月 9 日、種子島宇宙センターにおいて H- A ロケット 11 号機の極低温点検が実施され、取得されたデータの状況を確認した結果、所定の目的が達成されたことが確認された。

なお、極低温点検中に発生した不適合については、原因究明中。

宇宙開発に関する海外の動向

11 月 7 日(火)

- 露大統領、チリ・インドとの宇宙利用・探査に関する協力協定に署名
【露・チリ・印】

プーチン露大統領は、チリ及びインドとの宇宙利用・探査に関する協力協定に批准した。チリとの協定においては、地球環境監視、通信衛星及び有人宇宙に係る協力について、また、インドとの協定においては、惑星研究、地球観測、宇宙医学等における相互協力について規定されており、財政、輸出管理、知的財産保護等についても取極めが行われている。

11 月 9 日(木)

- プロトン M/ブリーズ M ロケット、通信衛星の打上げに成功
【露、米、アラブ】

11 月 8 日(水) 20 時 1 分(世界標準時) インターナショナル・ロンチ・サービシズ(ILS)社は、バイコヌール宇宙基地より、プロトン M/ブリーズ M ロケットを打ち上げ、アラブ通信衛星機構(アラブサット)の通信衛星「アラブサット 4B(Arabsat-4B、BADR-4)」の所定の軌道投入に成功した。打上げ時の質量は約 3,280 kg。

アラブ通信衛星機構はサウジアラビアを中心に中近東・アフリカの 21 カ国が加盟する国際的な衛星通信機構。

11月13日(月)

- 国連宇宙部、航行測位システムに関する会議(ICG)を開催

11月1日(水)~2日(木) 国連宇宙部(UNOOSA)は、ウィーンにおいて「全球航行測位衛星システム(GNSS)に関する国際委員会(ICG)」を開催し、日本を含む7カ国11組織が参加した。

11月16日(木)

- ISSから初のハイビジョン生中継実施 【日・米】

11月16日(木)(日本時間) NASA、NHK、ディスカバリーチャンネルは、共同で、ISSからのハイビジョン生中継を行った。宇宙からのハイビジョン映像による生中継は、世界初。中継では、ISSの長期滞在員であるトーマス・ライター宇宙飛行士がカメラマンを務め、ISSコマンドーのマイケル・ロペズ-アレグリア宇宙飛行士が出演し、ISSでの活動の様子や、宇宙から見える地球の映像を紹介した。

11月8日(水) 17日(金)

- FSA、中露の月・火星探査協力について会見 【露、中】

11月9日(火) ロシア連邦宇宙局(FSA)は、中国とロシアの宇宙開発協力について、月・火星ロボティクス探査ミッション等で協力していくと発表した。

<協力内容>

- 中国の無人月探査計画へのロシアの参加。(2010年~2012年予定)

- ロシアの火星探査プログラムへの中国の協力。(2009年予定)

11月20日(月)

- デルタ2ロケット、航行測位衛星の打上げに成功 【米】

11月17日(金)19時12分(世界標準時) 米空軍はケープカナベラル空軍基地より、デルタ2ロケットを打上げ、航行測位衛星「GPSIIR-16(M)」の所定の軌道投入に成功した。打上げ時の質量は約2,066 kg。